

川崎重工業株式会社

NO.2024072

2024年12月23日

BK117 ヘリコプターシリーズの納入累計 2,000 機を達成



記念式典の様子©Airbus Helicopters

右側 川崎重工・下川 広佳（専務執行役員 航空宇宙システムカンパニープレジデント）

左側 エアバス・ヘリコプターズ社・Bruno Even（CEO）

川崎重工は、BK117 ヘリコプターシリーズの納入累計 2,000 機および 800 万飛行時間の達成を記念し、12 月 4 日、エアバス・ヘリコプターズ社（以下、エアバス社）と、同社のドイツ・ドナウヴェルト工場において記念式典を開催しました。式典には両社の幹部も出席し、BK117 ヘリコプターシリーズのこれまでの成功と、約 50 年続くエアバス社との強固な協力関係を祝しました。

BK117 ヘリコプターは、エアバス社と川崎重工が国際共同開発および分担製造している中型双発機で、救急医療、警察、消防・防災、報道、人員輸送、物資輸送など世界で幅広く活躍しています。1983 年の初号機納入以来、約 30 年をかけて 1,000 機納入を達成しました。その後も機体の改良を重ね、優れた技術力と高い信頼性により、約 10 年余りで更なる受注を獲得し、この度、全世界で 2,000 機納入という節目を迎えることができました。

当社は今後も、エアバス社と BK117 ヘリコプターの性能向上および各種用途に合せた装備品を開発するとともに、これまでの納入実績に裏付けられた高い信頼性や、開発・製造・販売・アフターサービスまで全て当社で行えるきめ細やかなサポート体制を活かし、市場から高い評価を得ている BK117 D-3 型の積極的な営業活動を国内外問わず展開し、快適で安全な空の移動に貢献していきます。

BK117 ヘリコプターシリーズの主な歴史	
1977年	旧西ドイツのMBB社（メッサーシュミット・ベルコウ・ブローム社、現エアバス・ヘリコプターズ社）と共同開発契約を締結
1983年	BK117 ヘリコプターシリーズの初号機納入
2001年	キャビンスペースを大幅に拡張した「BK117 C-2 型」の販売を開始
2012年	BK117 ヘリコプターシリーズの納入累計 1,000 機を達成
2016年	新型エンジンに換装、テールローターが改良された「BK117 D-2 型」の販売を開始
2019年	機体振動の軽減、メインブレードを 4 枚から 5 枚に増やすなどの改良された最新型「BK117 D-3 型」の販売を開始
2024年	BK117 ヘリコプターシリーズの納入累計 2,000 機を達成

(関連リンク)

<川崎重工ウェブメディア ANSWERS : 高機能多用途双発ヘリコプター BK117 D-3 型>
<https://answers.khi.co.jp/ja/mobility/20201031j-02/>

以 上